

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

9月10日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 同樹会苦小牧病院 新中野町 36-1221
- ◆歯科 田村歯科医院 日吉町 72-2308

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



9月26日(火)

齋藤 耕 弁護士

(定員になり次第締め切りです)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086

日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議会ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

道営住宅 入居者負担条例の見直しを求める

共産党が対道交渉

小野寺・富岡・原市議が参加



時保護施設機能の整備・拡充
●カジノ収益に依存するIR誘致の断念などを要望しました。

道は、道営住宅の敷地内の草刈り・除排雪や共用部の共益費について、「北海道営住宅条例により、入居者の負担となっている。入居時に『住まいのハンドブック』でも周知している」と回答。小野寺市議は、「苦小牧市の市営住宅では、市が草刈りなどを実施しているのに、道営住宅では指定管理になって以降、実施されなくなった。道条例の見直しを含めて検討してほしい」と迫りました。

さらに電気代が高騰するもとで、空き家・部屋が多い道営住宅では共益費の負担を入居者だけで賄うことが厳しくなっており、道が負担するよう求めました。また電気料金の値上げの影響に対しては、空き家を減らすこととLED化を早急に進めるべきと詰め寄りました。

道は、「2021年から15人増員するなど児童虐待などの相談に対して迅速対応できるように体制整備を計っている」「一時保護を必要とする児童については、児童養護施設や里親への一時保護委託等により対応している。地域の社会資源を活用しながら、一時保護機能が確保されるよう適切に対応したい」となると回答しました。

原市議は、IR(カジノ)を柱とする統合型リゾート施設誘致の断念を求めました。

道は、「IRは、民間投資や観光消費の拡大など、本道の発展に寄与する大きな可能性が期待される一方で、コロナの影響などにより投資環境や観光需要の動向は大きく変化している。今後の社会経済情勢を見極め、国の動向等を十分注視していく必要がある」「道としては、中長期的な視点に立つて、諸課題の整

◆児相苦小牧分室の機能強化猶予なし IRカジノ誘致は断念しかない



富岡市議は、児童相談所苦小牧分室に一時保護機能の整備や業務内容を踏まえた増員などを強く要望。とりわけ、直近での室蘭児童相談所の児童虐待の相談件数は本所が472件、苦小牧分室は約3倍の1288件となっており、子どもの命を守るうえで、苦小牧での重要性は高く一刻の猶予もないと一時保護所の設置を強く求めました。



くらし優先 なにより平和 日本共産党

日本共産党演説会

9月18日(月祝)

苦小牧市民会館小ホール
開場 13:30 開演 14:00



はたやま和也



たつの広志

党創立101周年を記念した講演会を開催します。志位和夫委員長が「歴史に深く学び、つよく大きな党を」と題し日本共産党の百年を語ります。午後6時開始で、日本共産党ホームページのYouTubeで視聴できます。

15日記念講演会

日本共産党は15日(金)に、党創立101周年を記念した講演会を開催します。志位和夫委員長が「歴史に深く学び、つよく大きな党を」と題し日本共産党の百年を語ります。午後6時開始で、日本共産党ホームページのYouTubeで視聴できます。

マイナカード強制になる健康保険証の廃止 見直せ 日本共産党

ふるさと厚真 取り戻す

紙・畠山・立野氏ら胆振東部地震を追悼



長、伊藤富志夫町議が参列し、献花しました。

地震は、2018年9月6

日午前3時7分に、厚真、むかわ、安平3町にまたがり発生。災害関連死3人を含む44人が亡くなり、住宅2300棟以上が全半壊しました。地震による火力発電所停止などで、道内全域が停電する国内初のブラックアウトが起き、全道の市民生活に影響を引き起こしました。

式典は、黙祷の後、鈴木直美町知事に続き、宮坂尚市朗町長が式辞をのべました。

遺族代表の畑島武夫氏は「みなさんが愛し大切にしてください。『ふるさと厚真』を取り戻し、犠牲になったみなさまへの思いを含め、災害の記憶と教訓、そして日頃の備えの

ました。

日本共産党の紙智子参院議員と、畠山和也元衆院議員、立野広志道9区国政対策委員

まちかどミーティング

市長に直接意見しよう

苫小牧市長が直接地域に向き、市民と対話し、地域が抱える課題や要望などを聞き取る「まちかどミーティング」が開催されています。自由に参加できますので、市への要望や意見を述べるができます。市長に直に意見を交わそう。

9月の日程は以下の通り

- 21日(木) 柏木町内会館
柏木町地区
- 22日(金) 東開文化交流サロン
沼ノ端地区
- 26日(火) アイビー・プラザ
錦町・本町地区
- 27日(水) 見山町総合福祉会館
山手町・花園町地区

大切さを風化させることなく後世に継承すると約束します」とのべました。

式典後、紙氏ら一行は、大規模な山崩れが起き、19人が亡くなった吉野地区に設けられた献花台に赴き、花を手向

けました。

生業と暮らしを守るために
インボイス
実施中止を
日本共産党

国は支援の幅を広げてほしい

紙議員 中国の水産物・示輸で業者と懇談



加藤専務と懇談する紙議員 (31日)

幅減となりました。

紙議員は8月31日、道中小企業総合支援センター(札幌市)を訪ね、福島第一原発事故の汚染水(アルプス処理水)放出による道内中小企業への影響や要望を聞ききました。

加藤浩専務理事らが「本部と地方6支部に特別相談窓口を置いた」とし、中国政府が日本産水産物を全面的に輸入禁止にしたことから、「多くの水産加工業者は今後、在庫が増加し、冷凍庫の電気代など経費の増加や価格下落を心配している。輸出先の多角化も検討し始めている」と報告しました。「漁業者への支援はもちろんだが、加工や物流、保管など関連事業者の多くは中小企業。国は支援の幅を広げてほしい」と訴えました。

紙議員は、「農林水産業はすそ野の広い北海道の基幹産業です。政府に対し地域経済を支える関連中小業者への支援を抜本的に強化するよう求めていきます」と応じました。

国会かけある記 はたやま和也



苦難あるところ
日本共産党あり

震度7を記録した胆振東部地震から6日で5年を迎えました。被害の大きかった厚真町での追悼式に、紙智子参院議員、立野広志道9区国政対策委員長と参列しました。

犠牲となった一人ひとりの名前が刻まれた慰霊碑の前に、当時のことが頭をよぎりました。道路に入った大きな亀裂、大きく傾いて倒壊寸前の住宅、そして何力所あるのか想像できないほどの山腹崩落。避難所で要望を聞いてまわったときに「おかげさまで見つけていただきました」との、ご遺族の話には言葉を失いました。

先日、あるつどいの中で、「党名を変えてはどうか」と聞かれました。しかし、くりかえし困っている現場をまわり、それを地方議会、国会へ届けてきたのが日本共産党です。震災で液状化被害の大きかった札幌市清田区では、日本共産党の腕章を見て、被災者が安心して家のドアを開けてくれたといひます。「これほど党名が誇らしく思えたことはなかった」と、党員の話に私も胸を熱くしました。

「苦難あるところ日本共産党あり」。この原点に立ち返ろうと、あらためて厚真町で決意しました。



吉野地区の献花台に花を手向ける(2日)

畠山和也(はたやま・かずや)日本共産党元衆院議員

「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対します」署名にご協力を。